

国際ロータリー第2780地区

横須賀北ロータリークラブ週報



2024～2025年度

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
 例会場 かながわ信用金庫追浜支店3階 横須賀市追浜本町1-28
 TEL 046 (866) 1515
 事務所 鈴木ハイツ2F 横須賀市追浜町3-22-202
 TEL・FAX 046 (866) 1801
 URL: <http://www.yokosukakita-rc.jp/>
 E-mail: info@yokosukakita-rc.jp



会 長 佐々木佑倫 副 会 長 福嶋 義信
 幹 事 高田 源太 会報委員長 竹永 薫

第2946回 2025年 6月 10日『火曜日』横須賀北RC

点 鐘
 合 唱 「我らの生業」
 司 会 福嶋 義信 副会長
 ゲスト
 ビジター



誕生日祝い 山田 秀雄会員(6月4日生)
 入会記念日のお祝い



「出席報告」

(本日) 6月10日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ°	計	修正出席率
22名	22名	12名	54.55%	5名	17名	77.27%

(前々回) 5月27日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ°	計	修正出席率
22名	22名	6名	27.27%	9名	15名	68.18%

「メーキャップされた会員」

6/9 寒川ロータークラブ 石井伸二会員

「ニコニコBOX」

- 三役 本日はお足元の悪い中多くの会員にご出席頂き大変嬉しく思います。新年度に向けてよいカチでバトを繋げたらと思います。
鶴山会員、卓話宜しくお願い致します
- 小菅健史会員 山田会員 誕生日おめでとうございます。
鶴山会員 卓話宜しくお願い致します
- 小出純子会員 山田会員 お誕生日おめでとうございます
鶴山会員 卓話楽しみにしています
- 山田秀雄会員 お誕生日を祝って頂き有難うございます。。
- 竹永 薫会員 本日は 鶴山会員卓話宜しくお願い致します。
来週の例会に参加できませんので一言御礼ですが、本年度も
佐々木会長 福嶋副会長 高田幹事大変お疲れ様でした。
来月から始まる年度も皆様宜しくお願い致します
- 近藤智平会員 山田秀雄会員 お誕生日おめでとうございます。
鶴山 亮会員卓話楽しみにしております
- 鶴山 亮会員 山田会員 お誕生日おめでとうございます。
本日卓話を務めさせて頂きます。宜しく申し上げます
- 竹永久志会員 本日もよろしくお願いいいたします。
鶴山会員 卓話宜しくお願い致します
- 細井祐治会員 鶴山会員 卓話楽しみにしております。
本日も宜しく申し上げます

ニコニコBOXの合計は12,000円（累計325,000円）

ご協力有難うございました。次週も宜しくお願い致します

「副会長あいさつ」

・次週最終例会には佐々木会長も出席されます。昨年の暮れから会長代理として例会の司会をして参りましたが本日でいよいよ最後となります。有難うございました

「幹事報告」

◎2025-26年度地区ローター財団セミナー及び補助管理セミナーのご案内

日時：7月12日（土）	受付開始	12：30
	R 財団セミナー	13：00～15：10
	補助金管理セミナー	15：30～16：30

場所：アイクロス湘南 6階「会議室」

◎第1グループ 合同例会のご案内

日時：7月24日(木)11:30~12:30 食事・懇談

12:30 点鐘・開会 会長挨拶等

12:50 卓話

13:30 閉会・点鐘

場所：横須賀商工会議所 301号室

◎回覧 ①7月例会出欠表 ②追浜まつり2025に伴うボランティアのご協力お願い

◎配布 ①6月定例理事会議事録

「スピーチ」

【鶴山 亮会員】



【オオカミ少年】

昔々のお話です。青々と茂る野原に少年が寝そべっていました。少年は羊飼いです。毎日牧草を食べる羊の番をしています。

「退屈だな」おんなじことの繰り返しでは飽きてきました。もっと面白いことがあったらいいのに。「そうだ」羊飼いはむくりと起き上がりました。そして大きな声で叫びました。「狼だ。狼が来たぞ！」村の人々が、家から飛び出してきました。みんな手に鍬や鋤を持っています。「オオカミはどこだ」その慌てた顔の面白いこと。羊飼いはクスクス笑いが止まりませんでした。次の日も、羊飼いは大声を出しました。「狼だ。狼が来たぞ！」村人達は真っ青になって走ってきました。「狼はどこだ」「狼なんかいないよ」嘘だとわかると、みんな怒って帰っていきました。羊飼いはおなかを抱えて笑いました。その次の日も、また次の日も羊飼いは嘘をつきました。「狼だ。狼が来たぞ！」駆けつける村人は一人、二人と減っていき そのうち誰も来なくなりました。

ある日のことでした。羊飼いの目の前に銀色の毛並みの狼が現れました。狼は舌なめずりをしながら近づいてきます。羊飼いは怖くなって叫びました。「オオカミだー！ オオカミがきたぞー！」ところが、誰も助けに来てはくれません。村人たちはきっと羊飼いがまた嘘を言っていると思ったのです。狼は恐ろしい唸り声を上げ、羊を一匹ずつ、飲み込んでいきました。「やめてよ」追い払おうとした羊飼いや大けがをしました。とうとう羊は一匹もいなくなり、腹の膨れた狼は山へ帰って行きました。「もう嘘なんかつかないよ」羊飼いは泣きながら空へ誓いました

【亡国の笑い】

褒姒(ほうじ)は、西周の幽王(在位紀元前782年 - 紀元前771年)の2番目の后。美貌によって王を狂わせ、西周を破滅に導いた、亡国の美女として有名。玉藻前の伝説では褒姒は玉藻前の前歴の一つとして挙げられている

褒姒は笑った事がなかった。幽王は何とか彼女を笑わせようと手を尽くした。

ある日、幽王は緊急事態の知らせの烽火を上げさせ、太鼓を打ち鳴らした。諸将はさっそく駆けつけたが、来てみると何事も無い。右往左往する諸将を見た褒姒は、その時初めて晴れやかに笑った。喜んだ幽王は、そののちたびたび無意味に烽火を上げさせたので、次第に諸将は放火の合図を信用しなくなった。また王は佞臣の虢石父を登用して政治を任せただけで、人民は悪政に苦しみ、王を恨むようになった。王はとうとう当時の王后だった申后と太子宣臼（のちの平王）を廃し、褒姒を王后にして伯服を太子にした。怒った申后の父の申侯は反乱して、蛮族の犬戎の軍勢と連合して幽王を攻めた。王は烽火を上げさせたが、応じて集まる兵はなかった。反乱軍は驪山で幽王を殺し、褒姒を捕え、周の財宝をことごとく略奪して去った。この乱で、西周は滅びたのである。

【三車火宅の喩え】

妙法蓮華経譬喩品第三（みょうほうれんげきょうひゆほんだいさん）

その家のいたる所に突然火が起こって燃え始めた

しかし子供たちは、燃えている家の中において、うれしそうに遊び戯れることに執着していて、感じることもなく、知ることもなく、驚くこともなく、怖がることもない。火が迫り来て、苦しみと痛みが自分に追ってきているのに心は気にも留めず、出ようと願う意思がない。

父は、かわいそうに思い、ためになるよい言葉によって誘い諭したけれども、子供たちは、うれしそうに遊び戯れることに執着して、全く信じ受け入れず、驚かず恐れず、ついに出ようという心がなかった。

私とこの子らが、もしも、ここから出なかったならば、必ず焼け死ぬであろう。私は今当然目的を達するための便宜上の手段を設けて、子供たちをこの災害から免れさるべきだ

子供たちは、父が珍しい玩具の事を話すのを聞き、その願いをかなえるために心はそれぞれ勇み立ち互いに押し合い、争って共に走り燃える家から出た。先ほど約束された遊ぶ道具の羊の車、鹿の車、牛の車を、願わくば今お与えください

この長者は子供たちに平等に珍しい宝の大きな車を与えたことは、嘘をついた事になるのかならないのか。嘘ではありませんただ子供たちを火の難から免れさせ、その命を全うさせようとしたのであって、これは嘘をついたのではありません。方便によってあの燃える家から、しかもこれを救い出したことは言うまでもありません。



私は目的を達成するための便宜上の手段によって、子供を家の外に出そうと。この因縁によって、嘘をついた事にはならないのです